

一般社団法人 BLP-Network 2025年度 事業報告

報告対象事業期間

2025年4月1日～2026年3月31日

主な活動内容

1. NPO等の支援を志す企業法務に関わる弁護士等のネットワーク構築(定例会等の開催)

2025年度は、弁護士同士のネットワーク強化に加え、休眠預金事業の一環として、他職種の専門家との連携を深める「専門家と繋がろう！」シリーズ(支援対象団体向け)を定例会において実施し、多様な専門家との協働基盤を構築した。

日時	テーマ	参加者 (申込者)
2025年4月25日	「NPOのリスクマネジメントの重要性～JANPIAの視点から～」	14名
2025年5月27日	「NPOのリスクマネジメントの重要性～伴走支援弁護士の視点から～」	12名
2025年7月25日	「ルワンダの現状とNPOの活動」	8名
2025年9月4日	「BLP-Network決算説明、活動報告等」	7名
2025年9月22日	「LegalOn 新サービスのご説明会」	-
2026年1月9日	「専門家と繋がろう！(中小企業診断士)」	12名
2026年1月19日	「専門家と繋がろう！(人事の専門家)」	9名
2026年2月19日	専門家とつながろう！(税理士・会計士編)	14人
2026年2月25日	専門家とつながろう！(社労士編)	10人
2026年3月16日	「内部通報、事務局委託について」	14名

・BLP-Networkパンフレットの更新

2. NPO等に役立つ企業法務に関する知見の発信

【自主事業】

- ・ホームページにおいて定期的に定例会の実施報告等の情報の発信
- ・PRタイムズの登録及び各種プレスリリースの発信

【休眠預金事業】

- ・ポータルサイトにおいて、NPO運営に不可欠なリスクマネジメント知見(「経理体制」「組織体制」「責任者の退職回避」「ハラスメント対策」「SNS炎上対策」「情報開示」等)をテーマとした記事を継続的に発信(合計20本)
- ・休眠預金活用事業の調査事業として、助成事業におけるリスクマネジメントの実態調査および調査票の分析を実施
- ・2025年7月1日 調査結果報告会「リスクマネジメントを一緒にはじめる勉強会」の実施

3. 弁護士等とNPO等の連携支援

【自主事業】

- 1 任意団体BLP-Networkの入退会者対応等
- 2 任意団体BLP-Networkのマッチング事業の事務局業務(合計20件のマッチング)
- 3 リスクマネジメントに関する伴走支援(4団体)
- 4 新公益連盟・JANICへの会員への加入
- 5 早稲田大学リーガル・クリニック(ロースクール生)との連携による、学生を交えたNPO支援および実務教育の実施(2025年11月)
- 6 Tokyo Startup Gateway 2026にパートナーとして連携(1回の法務に関する研修の実施)
- 7 寄付プラットフォーム(GiveOne)への審査の合格及び登録の確定(寄付方法の多様化)

【休眠預金事業】

① 第1クールの支援対象団体の伴走支援

支援対象団体2団体に対して伴走支援・専門家活用研修(全5回)の実施

② 第2クールの支援対象団体の公募

2025年9月1日～10月31日にかけて公募を実施し、2026年4月から、以下の5団体(支援対象団体)に対して、それぞれ弁護士1名(合計5名)がリスクマネジメントに基づく支援を実施することが決定

特定非営利活動法人困窮者支援ネットワーク

特定非営利活動法人キッズドア

特定非営利活動法人ReBit

一般社団法人KISA2隊

認定NPO法人キープ・スマイリング

4. NPO向けの研修等

【自主事業】

公益団体向け研修11件実施

【休眠預金事業】

支援対象団体向けにリスクマネジメントに関する研修の実施及び研修動画を提供

5. 前各号に付帯関連する一切の業務

- 個人情報に関するコンプライアンス研修の実施
- 2026年度におけるホームページ改訂に向けた寄付の募集
- 法人税申告を前提とした顧問税理士への依頼
- PwC様のご支援を受けて、2025年度～2027年度のToC及び3か年計画の策定

一般社団法人BLP-Network
2023年度 事業報告附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項

◆特記事項なし